

資料 1-1

平成29年度

# 事業報告書

社会福祉法人 登別千寿会

特別養護老人ホーム緑風園

# 目 次

平成27年度 社会福祉法人登別千寿会 事業報告	1
1. 理事会開催状況	1～2
2. 評議員会開催状況	2～3
入所者の処遇	4～6
(1) 生活援助・相談	4
(2) 個別処遇	4
(3) 給食サービス	4
(4) 医療サービス	4
(5) 入浴サービス	4～5
(6) リハビリテーションの実施	5
(7) レクリエーションの実施	5
(8) クラブ活動の実施	5
(9) 災害・事故防止	5
(10) 短期入所生活介護（ショートステイ）の実施	5
(11) 「家族通信」の発刊（毎月）	6
(12) ホームページでの情報提供	6
<資料 1> 1. 在所者の人数	7
<資料 2> 2. 在所者の年齢階層	7
<資料 3> 3. 在所者の在所期間	7
<資料 4> 4. 在所者の心身状況（要介護度別・認知症高齢者自立度判定基準別入所者）	7
<資料 5> 5. 在所者の要介護度	8
<資料 6> 6. 新規入所者の入所前居所	8
<資料 7> 7. 各月初日現在入所者数	8
<資料 8> 8. 施設監査等の状況	9
<資料 9> 9. 職員研修・各種講習会・諸会議への参加状況	9～10

## 平成29年度 社会福祉法人登別千寿会 事業報告

本会の会務運営並びに本会設置運営に係る特別養護老人ホーム（指定介護老人福祉施設）並びに短期入所生活介護（予防含む）（ショートステイ）緑風園の事業実施状況につき、次のとおり報告致します。

### 1. 理事会開催状況

◇H29. 4. 18（火） 午後2時00分

（場所：緑風園ダイルーム）

- ・報告第 1号 ユニット型指定地域密着型介護老人福祉施設創設に向けての進捗状況について
- ・議案第 1号 平成29年度法人本部会計第一次補正予算（案）及び特別養護老人ホーム会計区分第一次補正予算（案）について
- ・報告第 2号 不動産（土地）使用証明願い及び定款の変更について

◇H29. 6. 7（水） 午後2時00分

（場所：緑風園ダイルーム）

- ・報告第 2号 緑風園運営状況について
- ・報告第 3号 定期監査の報告について
- ・報告第 4号 平成28年度事業報告について（特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、居宅介護支援事業所）
- ・議案第 3号 平成28年度社会福祉法人登別千寿会緑風園拠点区分（法人本部会計区分、介護老人福祉施設会計区分、短期入所生活介護会計区分、通所介護会計区分、居宅介護支援会計区分）決算認定について  
（※決算内容説明並びに決算審査（監査）報告含む。）

◇H29. 6. 27（火） 午後2時00分

（場所：緑風園ダイルーム）

- ・議案第 4号 理事長及び業務執行理事の選任について
- ・議案第 5号 就業規則及び給与規程の一部改正について（契約職員を準職員に呼称を変更したい）
- ・議案第 6号 旅費規程の一部改正について

◇H29. 11. 28（火） 午後2時00分

（場所：緑風園ダイルーム）

- ・報告第 5号 緑風園運営状況について
- ・報告第 6号 定期監査の報告について
- ・報告第 7号 平成29年度上半期（4月～9月）の収支状況について
- ・報告第 8号 ユニット型指定地域密着型介護老人福祉施設の建設に係わる進捗状況について

- ◇H30. 2. 27 (火) 午後2時00分  
(場所：緑風園ダイルーム)
- ・議案第 8号 不動産(建物)使用証明願い及び定款の変更について
- ◇H30. 3. 26 (月) 午後2時00分  
(場所：緑風園ダイルーム)
- ・報告第 9号 緑風園運営状況について
  - ・報告第10号 定期監査の報告について
  - ・報告第11号 緑風園サテライト型特別養護老人ホームニナルカの里竣工について
  - ・議案第 9号 ニナルカの里施設長(管理者)の選任について
  - ・議案第10号 ニナルカの里運営規程(特養並びにショートステイ)について
  - ・議案第11号 就業規則の一部改正について
  - ・議案第12号 平成29年度法人本部会計区分第二次補正予算(案)及び特別養護老人ホーム会計区分第二次補正予算(案)について
  - ・議案第13号 平成30年度事業計画(案)について(特養緑風園(ショート含む)、デイ緑風園、緑風園居宅、特養ニナルカの里(ショート含む))について
  - ・議案第14号 平成30年度社会福祉法人登別千寿会緑風園拠点区分(法人本部、特養・デイ)当初予算(案)並びにニナルカの里拠点区分(特養・居宅)当初予算(案)について

## 2. 評議員会開催状況

- ◇H29. 4. 28 (火) 午後2時00分  
(場所：緑風園ダイルーム)
- ・報告第 1号 評議員選任・解任委員会の決議による評議員の選任(委嘱状交付)について
  - ・議案第 1号 不動産(土地)使用証明願い及び定款の変更について
- ◇H29. 6. 20 (火) 午後2時00分  
(場所：緑風園ダイルーム)
- ・報告第 2号 平成28年度事業報告について(特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、居宅介護支援事業所)
  - ・議案第 2号 平成28年度社会福祉法人登別千寿会緑風園拠点区分(法人本部会計区分、介護老人福祉施設会計区分、短期入所生活介護会計区分、通所介護会計区分、居宅介護支援会計区分)決算の審査について  
(※決算内容説明並びに決算審査(監査)報告含む。)
  - ・議案第 3号 理事及び監事の選任について
- ◇H29. 11. 29 (水) 午後2時00分  
(場所：緑風園ダイルーム)
- ・報告第 3号 緑風園運営状況について

- ・報告第 4号 定期監査の報告について
- ・報告第 5号 平成29年度上半期（4月～9月）の収支状況について
- ・報告第 6号 ユニット型指定地域密着型介護老人福祉施設の建設に係わる進捗状況について
- ・議案第 4号 定款の一部改正について

◇H30. 2. 28 (水) 午後2時00分

(場所：緑風園ダイルーム)

- ・議案第 5号 不動産（建物）使用証明願い及び定款の変更について

◇H30. 3. 27 (火) 午後2時00分

(場所：緑風園ダイルーム)

- ・報告第 7号 緑風園運営状況について
- ・報告第 8号 定期監査の報告について
- ・報告第 9号 緑風園サテライト型特別養護老人ホームニナルカの里の竣工について
- ・議案第 6号 ニナルカの里施設長（管理者）の選任について
- ・議案第 7号 ニナルカの里運営規程（特養並びにショートステイ）について
- ・議案第 8号 就業規則の一部改正について
- ・議案第 9号 平成29年度法人本部会計区分第二次補正予算（案）及び特別養護老人ホーム会計区分第二次補正予算（案）について
- ・議案第10号 平成30年度事業計画（案）について（特養緑風園（ショート含む）、デイ緑風園、緑風園居宅、特養ニナルカの里（ショート含む））について
- ・議案11号 平成30年度社会福祉法人登別千寿会緑風園拠点区分（法人本部、特養・デイ）当初予算（案）並びにニナルカの里拠点区分（特養・居宅）当初予算（案）について

## 利用者の処遇

### (1) 生活援助・相談

介護保険の理念である自立の促進に努めると共に利用者の自由と自主性を尊重し、個人的問題、相互関係、共同生活上の諸問題について、相談・助言を行うと共に、利用者と職員の懇談会を行う等、利用者の全体的問題、ニーズを把握し、意見・要望を日常生活に反映するように努め、ホームの生活に新たな生きがい・希望・喜びを見いだせるよう職員一同、万全の対策を施すことに努力してきた。

同時に「脱集団処遇」をスローガンに、それぞれの利用者の個別ニーズに対応する為、施設のケア体制を「グループケア方式」に変更し、個人の生活スタイルに合わせた生活の構築ができ得るスーパービジョンを実施している。

### (2) 個別処遇

個別のケアプランについては、MDS-LAPS 2.1を用いて作成し、その実施にあたった。そして定期的にモニタリングを行いながら、ケアカンファレンスを開催し、利用者の意見も採り入れ、より質の高いサービスの実施に努めると共に、本人又は、家族にもプランを公表し、広く実施の同意を得てきた。尚、状況変化以外の定期的なプランの見直しは半年毎に行っている。

### (3) 給食サービス

平成27年8月より日清医療食品㈱との給食業務委託契約を結び、給食サービスを外部委託したことにより、嚥下状態が悪い利用者に対して、食材をペースト状にし、形成したソフト食を提供できるようになり、出来る限り経口摂取で食事を楽しんでもらえるようになった。

更に、「あたたかいものは、あたたかいうちに」「冷たいものは、冷たいままに」という配慮から、様々な工夫を凝らすと共に、野外食（夏期）、鍋の日（冬期）等で出来立てのものを食べられる機会を多く設ける等、個々のニーズに対応できるように多くの機会に二重献立を実施している。又、日本各地のご当地メニューやお楽しみ昼食会を月1回実施し、利用者の希望する献立や他職員が提案した献立により、楽しんで食事をとって頂ける機会を作っている。又、毎月1回の給食会議を行い、利用者の嗜好・意見等に沿った献立に反映させるように努めている。

以上は、管理栄養士及び委託先の栄養士共同による月間予定献立により、カロリー・栄養価を十分に配慮して行われているが、時には身体の状況、疾病等により医師の指示に基づく特別食も実施している。

### (4) 医療サービス

利用者の健康を保障する医療サービスについては、協力病院である三愛病院との医療業務委託契約により定期的な回診（精神科医師、内科医師）、必要に応じ随時、歯科医師の往診等の連携のもと、入園時健診や事業計画に基づく、心電図、採血、尿検査等を行うと共にそれ以外にも緊急時等、医師の指示により適切かつ必要な処置を行い、利用者個々の状況把握と適切な処置に、尚一層努めている。又、看取り介護となった場合は、利用者の身体的・精神的苦痛を少しでも和らげられるように対応することに努めている。

### (5) 入浴サービス

現在、当園では、毎日を入浴日とし、特浴、中間浴、一般浴等の方法で一人最低週2回の入浴を実施する他、随時清拭により、利用者の清潔保持に努め、褥瘡防止と快適な生活を送られるよう配慮している。

平成15年度に整備しました温泉浴室「千寿の湯」を有効利用し、温泉入浴という一層充実した入浴サービスを行い、又、平成15年度の手椅子浴室の増設、平成18年度と平成24年度の特設浴槽装置とADL入浴装置の更新により、更なる入浴サービスの向上に努めた。

(6) リハビリテーションの実施

当園でのリハビリは、『不自由な手や足』へ対するものではなく、『不自由な手や足を持つ人間そのもの』へ対するものだとの考えから、理学療法、作業療法のみならず日常生活全般にわたる働きかけの中で、臥床状態からの脱皮、身体機能減退のスローダウン、精神的な自主性回復に取り組んでいる。

又、回想法による認知症予防、療育音楽の導入、遊びリテーションの実施等で楽しみながら健康づくりを行ってきた。

(7) レクリエーションの実施

毎月個人の誕生日に一人一人の誕生日を祝っている。又、その際に葉書等で家族へも参加を促している。又、季節感を十分取り入れた行事を実施し、生活の単調化に変化を持たせると共に、利用者の参加の意欲を啓発し、日々の生活が張りのあるものになることに努めてきた。又、ボランティアとの交流や近隣名所見学等による地域社会との交流を深め、利用者が社会的存在としての立場を感じ得るように努めている。又、これらの行事も全体で集団的に行う行事から、個人の希望に沿った小単位のレクリエーションや行事の実施へと変換させている。

又、屋外ログハウス風大ステージを利用し、夏期の行事は北海道の短い夏を有効に過ごすべく、屋外行事を多く取り入れて行った。

さらに、外出行事を多く組み入れ、利用者の外出機会の確保に努めてきた。

(8) クラブ活動の実施

日常生活の中の趣味の活動を推奨すると共に、作業療法の側面も含め、書道（坂本義昭先生）、華道（長尾千代先生）並びにカラオケのクラブ活動を推進してきた。

(9) 災害・事故防止

当園は、全館のドアを全て非常警報と連動した電気錠とすると共に、ナースコールの受信をPHSで行える設備、テンキーによる防火ドアの開閉装置等、防災と防犯、利用者の安全確保の為の最新技術を導入する等と併せて、防災訓練を定期的に行い、利用者のより快適で安全な暮らしを保証するよう努めた。

(10) 短期入所生活介護（ショートステイ）の実施

平成12年4月1日よりスタートした介護保険の短期入所生活介護（ショートステイ）の専用ベットを12床設けている。

平成29年度中の利用実人数は、278人。延べ利用日数は、1,843日で、平成28年度より44人、213日の利用増となっている。平成29年度の1日平均の利用者は5.05人であった。

月別の利用状況は、次ページの表のとおりである

## 要介護度別利用者状況

平成29年4月1日～平成30年3月31日

		要支援		要介護度					計
		1	2	1	2	3	4	5	
4月	実人員	0	1	1	9	5	4	0	20
	延利用日数	0	17	3	67	24	25	0	136
5月	実人員	0	0	6	11	3	3	0	23
	延利用日数	0	0	42	91	17	9	0	159
6月	実人員	0	0	9	6	3	4	0	22
	延利用日数	0	0	52	63	14	24	0	153
7月	実人員	0	0	8	6	3	5	0	22
	延利用日数	0	0	68	80	22	31	0	201
8月	実人員	0	0	6	9	5	4	0	24
	延利用日数	0	0	47	56	24	34	0	161
9月	実人員	0	0	8	11	3	4	0	26
	延利用日数	0	0	53	76	21	28	0	178
10月	実人員	0	2	13	9	4	5	0	33
	延利用日数	0	6	84	55	28	25	0	198
11月	実人員	0	1	11	5	2	4	0	23
	延利用日数	0	8	89	41	13	24	0	175
12月	実人員	0	0	8	6	3	5	1	23
	延利用日数	0	0	78	38	18	23	3	160
1月	実人員	1	0	5	5	2	3	1	17
	延利用日数	4	0	15	27	6	12	2	66
2月	実人員	0	0	6	5	4	5	2	22
	延利用日数	0	0	23	26	29	25	4	107
3月	実人員	1	0	7	5	4	5	1	23
	延利用日数	6	0	47	32	24	32	8	149
計	実人員	2	4	88	87	41	51	5	278
	延利用日数	10	31	601	652	240	292	17	1,843

(11) 「家族通信」の発刊（毎月）

昭和62年8月より、毎月、緑風園「家族通信」を発刊し、家族等に配布し、家族等に対して園の行事等の情報を数多く提供するよう努めている。

(12) ホームページでの情報提供

平成13年6月21日よりWEBサイトに緑風園のホームページを作製しインターネットを通じ全国の方々に園の情報を発信している。平成30年3月にリニューアルを行いスマートフォン・タブレット端末からも見やすいよう専用ページを開設した、また、平成29年5月には、緑風園のFacebookページを開設し、情報発信をおこなっている。

# 在 所 者 集 計 表

平成30年3月31日 現在

<資料 1>

1. 在所者の人数

(人)

在 所 者	9 8	男 性	2 0
		女 性	7 8

<資料 2>

2. 在所者の年齢階層

(人)

	65歳未満	65~70歳未満	70~80歳未満	80~90歳未満	90歳以上	合計	平均年齢(歳)
男 性	0	2	5	8	5	20	82.05
女 性	0	3	7	30	38	78	88.23
計	0	5	12	38	43	98	86.97

<資料 3>

3. 在所者の在所期間

	6か月未満	6か月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	合計	平均在所日数(日)
(人)	16	16	30	16	12	8	98	
								男 808.45
								女 1,303.41
								計 1,202.40

<資料 4>

4. 在所者の心身の状況(要介護度別・認知症高齢者自立度判定基準別入所者数)

(人)

認知症自立度		寝たきり度	寝たきり度判定基準				計
			ランクJ	ランクA	ランクB	ランクC	
認知症は認められない			0	0	0	0	0
認知症 高齢者 自立度 判断基準	ランク I		0	0	1	0	1
	ランク II		0	6	16	1	23
	ランク III		1	12	40	2	55
	ランク IV		0	2	10	6	18
	ランク M		0	0	1	0	1
計			1	20	68	9	98

<資料 5>

5. 在所者の要介護度

性別\要介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
男性	1	3	6	2	8	20	3.65
女性	0	3	24	27	24	78	3.92
計	1	6	30	29	32	98	3.87

<資料 6>

6. 在所者の入所前居所

	居宅	医療機関	介護福祉施設	介護保健施設	介護療養施設	認知症対応型	特定施設	他社副施設	その他	合計
男性	5	12	1	1	0	1	0	0	0	20
女性	26	34	1	13	2	2	0	0	0	78
計	31	46	2	14	2	3	0	0	0	98

<資料 7>

7. 各月初日現在入所者数

月	要 介 護 度					計
	1	2	3	4	5	
4月	3	4	25	27	41	100
5月	3	5	25	24	40	97
6月	3	7	24	26	39	99
7月	3	7	26	27	37	100
8月	3	7	26	27	37	100
9月	3	8	25	28	35	99
10月	2	9	27	27	34	99
11月	2	9	26	29	31	97
12月	1	9	29	29	31	99
1月	2	8	29	29	32	100
2月	2	6	30	29	32	99
3月	1	6	28	32	32	99
計	28	85	320	334	421	1,188

<資料 8>

8. 施設監査等の状況

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

年 月 日	内 容	実施者 (出席者)
定期監査等		
H29. 4. 27	内部監査～法人及び施設運営全般	当法人～片山、猪股両監事
H29. 6. 1	決算審査～一般会計及び特別会計	同上 ～同上
H29. 7. 27	内部監査～法人及び施設運営全般	同上 ～同上
H29. 10. 31	内部監査～法人及び施設運営全般	同上 ～同上
H30. 1. 31	内部監査～法人及び施設運営全般	同上 ～同上
入所判定委員会		
H29. 4. 25	H29年度第1回入所判定員会	当園～小田総合施設長、永山副施設長、奥山業務係主任、斉藤介護支援専門員、菊地(悦)看護係長、篠崎主任看護師、中村施設ケア係長 当法人～千葉理事長、片山監事 第三者委員～渡部委員、高嶺委員、鎌田委員、太田委員
H29. 7. 25	同上 第2回 //	
H29. 10. 24	同上 第3回 //	
H30. 1. 23	同上 第4回 //	
H30. 2. 20	同上 第5回 //	

<資料 9>

9. 職員研修・各種講習会・諸会議等への参加状況

(年月日)	(研修等)	(参加・出席者)
平成29年		
5月24～26日	平成29年度ユニットリーダー研修 (札幌市)	CW
6月12～16日	ユニットリーダー研修実地研修 (豊浦町)	CW
6月14～15日	平成29年度日胆地区老人福祉施設職員研究大会 (登別市)	CM、CW
6月15日	登別市社会福祉協議会 理事会	総合施設長
7月6日	平成29年度特定(多数)給食施設栄養・調理業務担当者研修会 (室蘭市)	管理栄養士
7月26日	北海道福祉教育専門学校 介護職員実務者研修 職業講話講師	副施設長
7月28日	登別市介護予防・日常生活総合事業説明会	施設長、事務員、SW、CM
7月28日	登別市社会福祉協議会 理事会	総合施設長
8月3日	北海道福祉教育専門学校オープンキャンパス 職員派遣	CW
8月24日	三愛病院院内研修「接遇研修」	CM、CW
8月25日	登別市社会福祉協議会 理事会	総合施設長
8月28日	平成29年度北海道高齢者虐待防止推進研修会(基礎編)(札幌市)	CM、CW
9月5日	安全運転管理者講習会(室蘭市)	管理係長
9月6日	地域密着型特養 舟見の杜 施設見学	副施設長、CM、CW
9月22日	登別市社会福祉協議会 理事会	総合施設長
9月26日	あいおい損保 転倒・骨折事故防止対策セミナー(室蘭市)	CW
10月5日	平成29年度日胆地区老人福祉施設直接処遇職員研修会(苫小牧市)	CM、CW
10月10日	社会福祉法人の地域公益活動に係るモデル事業説明会(登別市)	総合施設長、CM
10月11日	平成29年度北海道介護支援専門員更新研修(札幌市)	CM
10月20日	地域密着型特養 菊水こまちの郷 施設見学	副施設長、CM、CW

10月24～27日	平成29年度北海道介護支援専門員更新研修・再研修（札幌市）	副施設長
10月25～27日	平成29年度ユニットリーダー研修（札幌市）	CW
10月30日	登別市社会福祉協議会 理事会	総合施設長
11月6日	平成29年度北海道民間社会福祉事業職員共済会業務説明会（札幌市）	事務員
11月6～10日	ユニットリーダー研修実地研修（豊浦町）	CW
11月16～17日	平成29年度北海道介護支援専門員更新研修（札幌市）	CM
11月21日	生活困窮者に対する安心生活サポート事業連絡会議（札幌市）	総合施設長、CM
11月22日	救急救命講習会	CM、SW、CW
12月4日	平成29年度認定調査員現任研修（室蘭市）	CM
12月7日	平成29年度北海道高齢者虐待防止推進研修会（施設編）（札幌市）	CM、CW
12月8日	生活困窮者安心サポートモデル事業会議（登別市）	CM
12月14日	平成29年度北海道身体拘束廃止推進研修会（室蘭市）	CW
12月14～15日	平成29年度北海道介護支援専門員更新研修（札幌市）	CM
12月14～15日	平成29年度日胆地区老人福祉施設協議会第1回施設長研修会（登別市）	総合施設長
12月22日	登別市社会福祉協議会 理事会	総合施設長
平成30年		
1月11日	北海道福祉教育専門学校 介護職員実務者研修 職業講話講師	副施設長
1月20日	登別市社会福祉協議会研修会・懇親会（登別市）	総合施設長
1月23日	三愛病院院内研修「接遇研修」	CW
1月24～26日	平成29年度北海道介護支援専門員更新研修（札幌市）	CM
1月26日	登別市社会福祉協議会 理事会	総合施設長
2月2日	登別市介護予防・日常生活支援総合事業事業者説明会（登別市）	総合施設長、事務員、SW、CM
2月14日	のぼりべつケアマネ連絡会 公開講座	副施設長、SW、CM、CW
2月16日	人事考課役職員研修	事務員、SW、CM、CW
2月23日	登別市社会福祉協議会 理事会	総合施設長
2月26日	全国老人福祉施設協議会タウンミーティング（苫小牧市）	事務員、CM
3月9日	人事考課役職員研修	事務員、SW、CM、CW
3月20日	登別市社会福祉協議会 理事会	総合施設長

平成29年度

事業報告書

社会福祉法人 登別千寿会  
デイサービスセンター 緑 風 園

# 目 次

目次 .....	1
1. 基本的なサービス実施状況	
① 生活相談 .....	2
② 機能訓練 .....	2
③ 送迎 .....	3
④ 健康チェック .....	3
⑤ 入浴 .....	3
⑥ 食事 .....	3
2. その他のサービス実施状況	
① レクリエーション（行事） .....	3
② ボランティアの積極的な受け入れ .....	4
③ 「健康だより」 .....	4
④ サービス自己評価の実施 .....	4
⑤ 職員研修等の実施状況 .....	4
⑥ 運営推進会議について .....	4
3. 環境整備	
① 各トイレにウォシュレットの装備 .....	4
② 認知症加算取得の為 認知症介護者実践者研修の参加 .....	4
③ トイレカーテンの開閉から引き戸の設置について .....	4
資料1 デイサービス事業実績報告書 .....	別紙

## 1. 基本的なサービス実施状況

### ① 生活相談

通所開始時には利用者宅へ訪問し、身体や精神面・家族との関係など、本人や家族のニーズキャッチに努めました。その上で『通所介護計画書』を作成し、これまで同様にサービスの個別対応を行いました。

また、送迎時や来園時、電話連絡の際や必要に応じ訪問し、利用者や家族の声を傾聴し、近年多様に変化する利用者のニーズにも柔軟かつ迅速に対応することを実践し、生きる意欲の向上に努めました。その結果、これまで以上に担当ケアマネージャー、他サービス担当者への連絡・報告・相談を密にし、現在の状態や近況報告を伝え、サービス関係者との連携強化を図り、利用者の生活の質の向上に繋がっています。

### ② 機能訓練

確かなニーズに寄り添う機能訓練の実施として、杖や歩行器を使用された実際の歩行訓練を重視しました。

そのうえで、訪問活動によるニーズキャッチ、利用者との相談による計画の立案、センターにてスタッフと本人との体調を考慮しながらの計画実施、デジタル入力、管理による記録、評価、連絡事項による家族様や関係機関との連携強化を行い身体機能の維持に努めました。

- a) 「歩行動作訓練」…杖や歩行器を使用された実践歩行訓練を行い、下肢筋力維持、バランス感覚の維持、杖の使用や歩行器の安全な使用方法を楽しみながら取り組まれるように配慮しました。歩行訓練は意欲の向上が図れるように会話や声を掛け合い楽しめる様に実践しました。また希望者や必要時には個別に疾患などに合わせた立ち上がり動作訓練を行い、下肢機能の維持に努めました。
- b) 「制作レクリエーション」…壁絵作りとして水族館や季節のちぎり絵、コースター作りなど手芸活動を行い、手先の機能維持に努めました。作品は室内に展示し、自宅でも使用できる物を作ることで、活動への意欲向上を図りました。  
どなたでも参加されるように、入浴前後または昼食後の時間を利用し行われました。
- c) その他、移動・食事・排泄・入浴・更衣、介護記録、看護記録、連絡帳記載、個別機能訓練記録の各局面において、利用者に必要な支援を自尊心が保たれるように実践しました。

### ③ 送迎

送迎は、マイクロバス1台、ワゴン車1台、乗用車1台で行い、事故・けがなく安全にお客様を送迎しました。

送迎における利用者の負担を避けるため、乗車時間が1時間を越えないよう送迎計画を立て、コンパクトな送迎を行いました。

### ④ 健康チェック

継続的な測定から得られた個々のバイタル傾向と、その日の様子・状態から適切な健康指導を看護師を中心に行いました。

### ⑤ 入浴

平成15年12月より、温泉「千寿の湯」の入浴を開始、きめ細かい湯温調整などを行いながら、快適な入浴を楽しまれるように支援しました。

センターにおける入浴は清潔保持・心身のリフレッシュの効果だけでなく、利用者同士の交流の場として、また、スタッフによる全身状態の観察の機会として千寿の湯の効能を十分に活用しました。

また、安全を確保しながら、歩行機能が低下した利用者でも可能な限り一般浴での入浴が行えるよう努めました。その上で、皮膚のただれ、変色等を発見の際には、電話や連絡帳で家族やケアマネージャーに報告し、疾患や褥瘡の早期発見・対応に努めました。

### ⑥ 食事

利用者の意見が給食サービスに反映されるように契約時や来所時に意向を伺い、その都度本人の希望に添える食事サービスを提供しました。

a) 行事食…花見・敬老会・屋外食・クリスマス会・新年（鍋の日）の行事の時は、季節感のある特別メニューの用意を致しております。

b) デイサービス給食会議の開催（必要時）

## 2. その他のサービス実施状況

### ① レクリエーション（行事）

誕生会・敬老会・クリスマス会・忘年会等を行い、精神的な活性化を図り、デイサービスが楽しみの場となられるように企画しました。

花見では観光地としての名所見物に加えて、季節感を十分に感じてもらえるような外出行事を行いました。

敬老会では、地元のボランティア団体の協力により、フラダンスやマンドリン演奏などの演芸を披露されました。

② ボランティアの積極的な受け入れ

地域と施設をつなぐボランティアを積極的に受け入れ、利用者との交流を推進し、サービスの充実・向上に努めました。

- a) 夏休み「ボランティア月間」への協力（社会福祉協議会主催）
- b) その他、学生・地域の有志ボランティアの受け入れ

③ 「健康だより」の発刊（季節の変わり目など）

デイサービスの様子や一ヶ月の予定を中心とした内容のものを、毎月利用者全員に配布しました。また、家族にも読まれるように工夫し、行事・リハビリの様子を積極的に紙面へ取り入れました。

④ サービス自己評価の実施

年1回（4月）にサービス自己評価を実施し、現在のサービスの改善点を明らかにし、改善に取り組みました。自己評価は北海道デイサービス協議会様式を使用し、結果はホームページにて公表しています。

⑤ 平成29年度 職員研修等の実施状況

- ・該当なし

⑥ 運営推進会議について

- ・平成29年10月26日に開催しました。（第3回）

### 3 環境整備

① 各トイレにウォシュレットの装備について

- ・今年度装備されず。

② 認知症加算取得の為 認知症介護者実践者研修の参加

- ・認知症介護実践者研修に参加できず。

③ トイレカーテンの開閉から引き戸の設置について

- ・今年度装備されず。

## 資料1

## 平成29年度 緑風園デイサービスセンター実績報告書

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計		
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員
要支援1	4人	16人	3人	14人	4人	13人	3人	12人	3人	15人	4人	16人	4人	14人	4人	18人	4人	16人	5人	19人	7人	28人	6人	23人	51人	204人	
要支援2	8人	43人	8人	49人	9人	54人	10人	59人	10人	60人	8人	53人	9人	63人	10人	66人	10人	68人	11人	72人	10人	62人	11人	71人	114人	720人	
要介護1	12人	75人	12人	74人	11人	69人	10人	59人	11人	64人	14人	88人	14人	88人	14人	81人	13人	89人	10人	66人	10人	56人	13人	72人	144人	881人	
要介護2	13人	81人	12人	78人	13人	97人	10人	79人	9人	75人	10人	85人	11人	84人	11人	81人	11人	96人	10人	74人	14人	85人	14人	103人	138人	1,018人	
要介護3	1人	16人	2人	22人	2人	27人	2人	22人	3人	30人	2人	19人	3人	18人	3人	22人	2人	18人	2人	20人	2人	12人	2人	13人	25人	239人	
要介護4	3人	20人	3人	16人	2人	12人	2人	9人	2人	10人	2人	12人	2人	12人	2人	8人	2人	12人	2人	14人	2人	12人	2人	10人	26人	147人	
要介護5	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
小計	41人	251人	40人	253人	41人	272人	37人	240人	38人	254人	40人	273人	43人	279人	44人	276人	42人	299人	40人	265人	45人	255人	47人	292人	498人	3,209人	
開所日数	20日	20日	22日	20日	22日	20日	20日	20日	22日	22日	20日	20日	21日	21日	20日	20日	21日	21日	19日	19日	19日	19日	19日	21日	21日	245日	
1日平均利用者数	12.55	12.65	12.36	12.00	11.55	13.65	13.29	13.80	14.24	13.95	13.42	13.90	13.10人														

資料 1-3

平成 29 年度

事業報告書

社会福祉法人 登別千寿会

緑風園居宅介護支援事業所

## 目次

要介護度別利用者の状況・・・・・・・・・・	<1>
月別施設入所等移動数・・・・・・・・・・	<1>
月別介護サービス利用状況・・・・・・・・・・	<2>
月別予防サービス利用状況・・・・・・・・・・	<2>
平成29年度事業報告・・・・・・・・・・	<3>

\* 要介護度別利用者の状況 (平成29年度 実績数)

	要支援			要介護					計
	1	2	計	1	2	3	4	5	
4月	1	2	3	15	13	2	2	1	33
5月	2	3	5	16	11	3	2	0	32
6月	2	3	5	17	10	3	2	0	32
7月	1	4	5	14	10	3	3	0	30
8月	1	4	5	15	10	6	4	0	35
9月	1	3	4	14	9	5	4	0	32
10月	1	3	4	15	9	5	3	0	32
11月	1	3	4	14	9	3	4	0	30
12月	1	3	4	15	9	3	4	0	31
1月	1	3	4	15	9	3	3	0	30
2月	1	3	4	15	9	3	3	0	30
3月	1	3	4	16	10	2	3	0	31
計	14	37	51	181	118	41	37	1	378

※平成29年4月～平成30年3月迄、利用終了となった事由として

- ・施設入所 7名
- ・長期入院 1名
- ・要支援認定 1名
- ・転出 1名
- ・死亡 0名

計 10名

\* 月別施設入所等移動数 (平成29年度)

	老人福祉施設	グループホーム	療養型医療施設
4月	1	1	
5月			
6月		1	
7月	1		1
8月			
9月	1		
10月			
11月			
12月			
1月			
2月	2		
3月			
計	5	2	1

\* 月別介護サービス利用状況 (平成29年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訪問介護	9	8	8	7	11	7	8	7	8	8	8	9
訪問看護	8	8	7	6	8	7	9	9	7	7	7	7
訪問リハビリテーション	3	5	4	3	7	5	5	3	5	4	4	2
通所介護	15	16	14	12	14	11	12	12	12	12	12	12
地域密着型通所介護	12	14	15	13	17	16	17	17	15	15	15	16
通所リハビリテーション	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	4	6
短期入所生活介護	8	6	7	7	11	9	11	9	8	5	8	8
短期入所療養介護	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
福祉用具貸与	14	16	15	14	18	16	16	15	14	14	13	13
福祉用具購入	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1
住宅改修	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0

\* 月別予防サービス利用状況 (平成29年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訪問介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問看護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問リハビリテーション	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通所介護	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
地域密着型通所介護	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
通所リハビリテーション	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
短期入所生活介護	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
短期入所療養介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福祉用具貸与	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
福祉用具購入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
住宅改修	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 平成 29 年度 事業報告

\*ケアプラン作成…課題分析方式については MDS-CAP で行った。

\*サービス担当者会議…認定更新時、ケアプランの見直し等において専門的な見地から意見を求めるため、指定居宅サービス事業所等の担当者と連絡調整を行い、利用者宅にて会議を開催した。

\*主治医との連携…ケアプラン作成において主治医の見地が必要な場合、当該病院へ訪問し主治医と面談、または MSW との連携等により情報収集および共有をした。

\*ケアプランの実施状況等を把握し、計画の変更等利用者が求めるサービスが提供されるよう、特段の理由がない限り、月に最低一度は必ず訪問を実施した。

\*モニタリングについて…事業所や利用者、家族からの情報をもとに、課題の把握と達成度をケアプラン・マネジメント評価表としての記録を実施した。

### \*研修会等の参加

- ・のぼりべつケアマネ連絡会 (4/24・5/19・11/17・2/14)
- ・民生委員との意見交換交流会 (7/12)
- ・登別市介護支援専門員研修会 (7/13)
- ・消費者被害・SOS ネットワーク会議 (7/18)
- ・ケアマネネットワーク構築会議 (7/25)
- ・総合事業説明会 (7/28) ・ケアマネネットワーク交流会 (9/12)
- ・登別グループホーム友の会 キャリアパス支援事業研修会 (9/22)
- ・生活困窮者等に対する安心サポート事業説明会 (10/10)
- ・認定調査現任研修 (12/4) ・介護予防ケアマネジメント研修会 (12/14)
- ・スワンネット公演会 (1/17) ・総合事業説明会 (2/2)
- ・登別地区民生委員との交流会 (2/8) ・報酬改定説明会 (3/27)

\*認定調査について…各市より委託を受け、1月1件・2月1件実施した。